

神奈川県立横浜ひなたやま支援学校



平成25年4月に横浜市瀬谷区に開校した、知的障害の生徒を対象とした高等部単独の県立特別支援学校です。生徒は主に瀬谷区、泉区の他戸塚区、大和市、藤沢市から通学しています。3年生42名、2年生40名、1年生45名、計127名が在籍しています。『自己実現を目指している人を学校・家庭・地域で支え、育む』ことを基本理念とし、「自立と社会参加を目指した教育に取り組んでいます」。



もともと小学校だった校舎を改装・リニューアルしました。給食もあります。

マスコットキャラクター

ひなともちゃん



ひなた君



ひな虫



学部教育目標

- (1) 豊かな心を育て、情緒の安定をはかる
- (2) 健康的な生活習慣を身につける
- (3) 自立と社会参加に向けて、自分らしい生き方を実現する力を育てる
- (4) 自己を知り、円滑な人との関わりを学び、働く意欲と態度を育てる

授業内容抜粋

ICTを活用した授業



職業



チャレンジ



様々な授業の中で各自のノートパソコンを活用し、調べ学習やタイピング練習に取り組んでいます。調べたことを他の生徒と共有し学びあっています。

職場見学・体験や校内実習などを通じて、働くことについての学習や経験を進めます。働く意義を考え、必要な言葉遣いや社会でのマナーなども学びます。

学年を超えて、全校生徒による集団活動を通じた人間形成の機会をねらいとしての活動をします。クラブ活動では、自分で活動したいクラブを選択し、目標に向けて取り組んでいきます。学部集会では、伝え合うことをねらいとして報告会や活動内容を生徒会中心に計画していきます。

作業学習について

教育課程の一つとして作業学習の時間を設けています。作業ユニットは、「ハウスサービスユニット」、「フードサービスユニット」、「オフィスサービスユニット」、「グリーンサービスユニット」の4つを用意しています。



ハウスサービスユニット



洗濯、アイロン、たたみなどのクリーニング作業、ベルマークや牛乳パック・ペットボトルキャップリサイクル作業、清掃を中心に、仕事に必要な態度や気持ちを育てます。



フードサービスユニット



製菓・製パンなどを通して、問題解決能力や社会人として必要な態度やマナーを身につけることを目指しています。



オフィスサービスユニット



印刷・製本・印押し・紙袋製作・名刺作成など、校内外からの受注作業を通して、「お客様により良いものを」という働く意欲や責任感を育てていきます。



グリーンサービスユニット



近隣の農家さんの手伝いや庭掃除、学校内で栽培した野菜の給食への提供を通して、責任感を持って仕事に取り組めるようになることを目指しています。

作業学習で目指す3つの力

- ①知識・技能
 - ・手順に従い、正確・丁寧に作業する
 - ・ルールを守る
- ②思考・判断力・表現力
 - ・日誌を使った振り返り
 - ・次につながる力
 - ・相手とのコミュニケーション
- ③学びに向かう力、人間性
 - ・自己肯定感、自己有用感
 - ・達成感
 - ・学校や地域の人の役に立つ

卒業生の進路について

日々の学習や校外の実習で経験を積み、面談などを経て進路を決定します。卒業後は、企業で働く人や、地域の障害福祉サービスを利用して日中活動支援・就労支援事業所へ通う人、また職業訓練校等に進学する人がいます。

神奈川県立横浜ひなたやま支援学校